



セーラー服と 機関銃

薬師丸ひろ子

風祭ゆき
柳澤慎吾
寺田 農
大門正明

藤原釜足
円 広志
林家しん平
斉藤洋介

三國連太郎

柄本 明
北村和夫
佐藤 允

渡瀬恒彦

製作
角川春樹
多賀英典

原作
赤川次郎

『黒川文庫』／主婦と生活社

監督
相米慎二

プロデューサー
伊地智 吾
脚本
田中陽造

撮影
仙元誠三

音楽
星 勝

主題歌
「セーラー服と機関銃」
唄／薬師丸ひろ子
（カサレコード）

角川事務所 連続作品
キタヘフィルム
東映株式会社配給
（カラー作品）

快 感
カ イ カ ー ン
ワタクシ、オロカナ女になりそうです…。

“翔んだ、新・女組長をめぐる”仁義なき、ライバル相関図



セーラー服と機関銃

カラー作品

HIROKO YAKUSHIMARU

角川春樹事務所 提携作品
キティ・フィルム
東映株式会社 配給

N高校三銃士



智生 哲夫 周平
(柳澤慎吾)(岡竜也)(光石研)

衆と一緒に、フェンシング部に在籍している2年生たち。3人3様に、衆にほのかな恋心をよせている。自称、応援団。

(柄本明) 黒木刑事

新宿署の部長刑事。年齢は、32歳くらい。顔に合わず。かなりのキレ者。星貴志の事故を追っかけている。



(寺田農) 萩原

昔は兄貴だった佐久間と腕を懸けてしまう17歳の高校生。強い意志を秘めた瞳。固く一文字に結んだ唇は、ただ可愛いということだけを越える不可思議な魅力を持っている。ショックには強いが失神もしたりする。父を失い、やくざの親分の下に入っている。麻薬事件に巻きこまれ、恋もするという忙しい青春を迎えている。



関東目高組4代目組長

星 泉

(薬師丸ひろ子)

ひょんな経緯から、おんぼろやくざ目高組の新組長になってしまう17歳の高校生。強い意志を秘めた瞳。固く一文字に結んだ唇は、ただ可愛いということだけを越える不可思議な魅力を持っている。ショックには強いが失神もしたりする。父を失い、やくざの親分の下に入っている。麻薬事件に巻きこまれ、恋もするという忙しい青春を迎えている。

三代目組長

星 流 志 (藤原釜足)



ひと昔前は、目高組をかなりの隆盛に導いた義侠心に富んだ大親分だったが、死に際になやみかたの遺言を残す。

星 貴 志 (浅倉一)



流志の甥で衆の次子。45歳。貿易会社の営業部長として海外を飛びまわっていたが、事故死する。しかし、麻薬の運び屋だったという説も出てきて……

佐久間真 (渡瀬恒彦)



目高組代貸。年齢は、37歳くらい。人斬りの臭と異名をとったこともある俠気にあふれた正統派スリッパ。落ち目の目高組を体張って支えている。

政 (大門正明)



目高組乾分の1。佐久間と刑務所で知り合い、その勇振りに憧れて目高組に入り、乾分の中では若頭的存在。

ヒ コ (林家しん平)



目高組乾分の2。暴走族Bだけあって、威勢が良い。下近眼で、なかなかのオッチョコチョイ。

明 (酒井敏也)



目高組乾分の3。ペンキ屋さん出身。組では一番若く、新組長に秘かに心をよせる。

関東松の木組

関 根 (佐藤允)

浜口組直系のやくざ。建設業を営んでいるが、目高組に対しては妙な遺恨を持っている。浜口の指示もあって、麻薬ルートの開拓に必死。



組織暴力団浜口組

浜 口 (北村和夫)

世間的には、貿易会社・浜口物産の社長だが、実は、太っちょと張り合うやくざの大ボスのひとり。目高組もいちは彼の組織の傘下に入っている。麻薬ルートを独占しようと、虎視眈々。



組織暴力団三大寺組

三大寺一 (三國連太郎)

“太っちょ”という有名な関東一。日本全国をとりまわるときのボス。別名“闇將軍”。麻薬に関することなら、必ず彼の息がかかっているといわれ、政・財界にも、相当な権力を持つ。



三大寺マユミ (風祭ゆき)

三大寺一のひとり娘。大学の薬学部を出た才女だが、謎を秘めた私生活を送っている。星貴志の愛人であったこともあって、衆とかわかりを持つのだが……



「えっ！ 私がやくざの組長ですって！」 父を殺されたばかりの可愛い女子高校生・星泉（薬師丸ひろ子）は、ひょんなことから、組員4人のおんぼろやくざ・目高組の組長を襲名する破目になった！ 父親殺しの犯人は？ そして、時価2億という巨額の麻薬の行方は？

’80「翔んだカップル」、’81「ねらわれた学園」を経て、アイドルから脱皮、薬師丸ひろ子が、本格的に女優になった。ひろ子が、映画の撮影を終えた時、初めて涙を流した記念すべき映画、それがこの「セーラー服と機関銃」だ。周囲には、得体の知れない中年刑事、クラスメートの少年探偵団に加えて、謎の女、もちろん任侠映画でおなじみの古式ゆかしいやくざから、実録映画顔負けの近代やくざまでが入り乱れて、ひろ子の行く所、降るは血の雨、弾丸の雨。17才の女の子が、やくざの組長になることによって巻き起る、奇想天外、意表を突いたパニックの数々。軽快かつユーモラスなタッチで展開する、ニュー・タイプの青春映画が誕生した。

原作は、ユーモア・ミステリーの第一人者、赤川次郎の同名傑作小説。監督は、「翔んだカップル」で颯爽たるデビュー、薬師丸ひろ子の新境地をひらいた俊鋭・相米慎二。脚本は、「ツイゴイネルワイゼン」「陽炎座」の異能・田中陽造。撮影は、「野獣死すべし」「ヨコハマB J ブルース」のシャープなカメラワークで知られる、仙元誠三。照明

を「太陽を盗んだ男」「天使を誘惑」の熊谷秀夫。録音を「スローなブギにしてくれ」の紅谷暄一と、信岡実。美術を「太陽を盗んだ男」「復活の日」の横尾嘉良。編集を「復活の日」「夕暮まで」の鈴木暁。音楽を「ジャリン子チエ」の星勝。現在、第一線級の実力を誇るスタッフが、素晴らしい映画を作りあげた。また、来生えつこ作詞、来生たかお作曲による主題歌を、薬師丸ひろ子自身が歌うのも大きな話題のひとつ。来生たかおとの競作盤によるレコードも発売される。「翔んだカップル」以来の相米慎二監督と、ひろ子との顔合せは、彼女の可能性を発掘し、女優としてのワン・ステップを果しえたと言えるだろう。

共演者も、彼女を守る目高組代貸に、「神様のくれた赤ん坊」「震える舌」の渡瀬恒彦。闇將軍と呼ばれる大組織のボス“太っちょ”に、「復讐するは我にあり」の三國連太郎。得体の知れない刑事に、「ヒポクラテスたち」の柄本明を始めとして、佐藤允、風祭ゆき、大門正明、北村和夫、寺田農など、個性的な出演者たちが顔を揃えた。

なお、この作品は、角川春樹事務所と、キティ・フィルム、初の提携作品であり、常に新しい映画の方向に挑戦を続けてきた両者の初の結びつきが期待されている。

マシンガン片手に、天使の微笑。薬師丸ひろ子の世界が、いま、開花する。

(ビスタサイズ／1時間51分)

12月19日(土)より全国東映系一斉公開

★全国共通特別鑑賞券大人1,200円(当日大人1500円の処)・学生1,000円(当日大・高1300円の処)発売中！